

# 社会福祉施設における労働災害防止のために

## 転倒、転落災害を防ぎましょう

- 床の水たまりや氷は放置せず、その都度除去する。
- 通路、階段、出入口に物を放置しない。
- 確認してから次の動作に移ること、走らないことを徹底する。
- 踏台、はしご、脚立は安定した場所で、正しい使用方法で用いる。
- 床面、通路は、くぼみ、段差がなく滑りにくい構造とする。
- 階段には滑り止め、手すりを設ける。

## 4 S 活動

「転倒・転落災害防止」などに効果のある日常の活動として、4 S 活動があります。  
4 S とは、整理・整頓・清掃・清潔のことをいいます。

### 整理

必要な物と不要な物を分けて、不要な物を処分すること

### 整頓

必要なときに必要な物をすぐ取り出せるように、分かりやすく安全な状態で配置すること

### 清掃

身の回りをきれいにして、衣服や廊下のゴミや汚れを取り除くこと  
＜作業スペースや通路が濡れていると滑りやすくなるので、清掃を励行しましょう＞

### 清潔

整理・整頓・清掃を繰り返し、衛生面を確保し、快適な職場環境を維持すること

# KY活動

事故・災害を防止するには、業務を始める前に、「どんな危険が潜んでいるか」を職場で話し合い、「これは危ない」という危険のポイントについて合意します。そして、対策を決め、行動目標や指差し呼称項目を設定し、一人ひとりが指差し呼称で安全衛生を先取りしながら業務を進めます。このプロセスがKY（K=危険・Y=予知）活動です。

## みんなで安全「先取り」の話し合い

